

当社は千葉ラボラトリーと筑波ラボラトリーを再編し、一部を電子顕微鏡関連に特化した筑波サテライトラボとしてリニューアルいたしました。また、材料評価技術を千葉ラボラトリーに集約を図り、連携体制の強化を行いました。

▶ 材料評価連携体制の強化

当社は2023年5月、これまで筑波ラボラトリーと千葉ラボラトリーの二拠点で実施していた、観察技術と元素分析・組成解析技術、および、それらに付随する前処理加工技術を千葉ラボラトリーに集約し、電子デバイス、インフラ・エネルギー、モビリティ等の様々な分野におけるナノ構造解析からマクロレベルの材料解析体制を強化いたしました。

製品材料を評価するうえでは、お客様が抱える課題と製品の素材特性に合わせ、図に示す様々な前処理加工と観察技術、元素分析・組成解析技術を駆使することが重要となります。

広範囲な前処理・測定技術のラインナップを一拠点に集約強化することで、よりスピーディーな対応と、複数の手法を用いた総合分析の提案により、お客様の課題に合わせた多彩かつ多様な解析結果をご提供する「お困りごと解決のためのソリューションサービス」を展開してまいります。

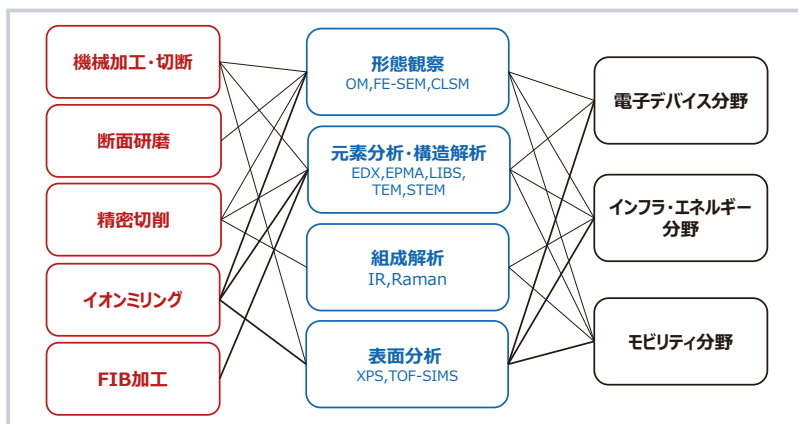


図 多彩な前処理技術と解析技術



写真1 前処理加工機例



写真2 表面分析装置例

▶ 筑波サテライトラボを開設

当社筑波ラボラトリーは、平成元年より住友化学株式会社筑波地区研究所にて事業を継続してまいりましたが、2023年7月から国立研究開発法人産業技術総合研究所 (AIST) つくばセンター第五事業所 5-47 棟 (床面積 556.92 m²) に移転し、名称も筑波サテライトラボに変えて再スタートいたしました。当サテライトラボは電子顕微鏡関連のラボラトリーとして、最新の原子分解能電子顕微鏡 (TEM) を新たに導入するほか、精密微細加工装置 (FIB-SEM) や、特殊前処理装置なども設置し、先端材料分野を中心として、

お客様の様々な分析ニーズに対応してまいります。これからも、技術とスピードを向上し、世界トップレベルのナノイメー

ジング技術に基づく、ソリューションサービスを提供いたします。



分析サービス・製品に関するお問合せ

Web <https://www.scas.co.jp/contact/>
 ■ お問合せフォーム ■ 依頼票ダウンロード

☎ 03-5689-1219

✉ メール marketing@scas.co.jp

企業情報

Web <https://www.scas.co.jp/company/>
 ■ 所在地案内 ■ 会社概要 など

SCASNEWS誌に関するお問合せ

✉ メール scasnews@scas.co.jp

☎ 06-6202-1807 📠 06-6202-0116



SCAS NEWS 2023-II (通巻58号)

発行 2023.11.17

発行者 株式会社住化分析センター

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17 住化不動産横堀ビル

編集担当 情報戦略推進室

SCAS Sumika Chemical Analysis Service

はアインシュタインの疑問符です。彼のあくなき好奇心と探求心こそが、宇宙真理発見の原動力だったのかもしれない。

(無断転載禁止)